

様式 F-2 〔記入例②〕 (※所要額が 300 万円以上の場合)

機 関 番 号				
1	2	3	4	5

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成 28 年度であることを
確認すること。

所属研究機関・部局・職
 ○○大学・○○研究科・教授
 研究代表者 氏 名
 ○ ○ ○ ○

押印すること。

印

さきに交付の決定の通知があつた科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（基盤研究（C）（特設分野研究））のうち、平成 28 年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いいたします。

記

1 課題番号

1 5 K 1 2 3 4 5

2 補助事業期間 平成 27 年度～平成 29 年度

3 請求額

	直接経費の額	間接経費の額	合計
平成 28 年度所要見込額 (A + B)	3,200,000 円		
平成 27 年度未使用見込額 (A)	1,000,000 円		
平成 28 年度請求額 (B = a + b)	2,200,000 円	660,000 円	2,860,000 円
うち前期分 (4 月～9 月) 請求額	1,500,000 円	450,000 円	1,950,000 円
うち後期分 (10 月～3 月) 請求額	700,000 円	210,000 円	910,000 円

注) 直接経費の平成 28 年度所要額(A+B)が 300 万円未満の場合は全額前期分に計上し、300 万円以上の場合は 前期分 (a) と後期分 (b) を分けて記載すること。

また、上記科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の受領方を

研究機関名 (注) : ○ ○ 大 学 (学校法人□□□□)

研究機関代表者職・氏名 : 理事長 ○ ○ ○ ○

に委任いたします。

注 学校法人理事長に助成金の受領を委任する場合には、研究機関名に大学名とともに () 書きで学校法人名を記入すること。大学長に助成金の受領を委任する場合には、大学名のみ記入すること。

(注) ・印刷に当たっては、A4 判 (縦長) ・両面印刷すること。

(1 / 3)

課題番号	1	5	K	3	4	5	6	7
------	---	---	---	---	---	---	---	---

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	当該年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記入すること。)	当該年度の エフオー ト (%)	当該年度の 直接経費の 所要額 (研究者別 内訳) (円)	当該年度の 直接経費の 請求額 (研究者別 内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職						
研究 代表 者	1 0 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 5 × × 2 0			研究の総括と〇〇のモデル化	40	1,700,000	1,400,000
	○ ○ ○ ○	〇〇大学・〇〇研究科・教授						
研 究 分 担 者	1 0 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 5 × × 2 0			▲▲資料の構成と分析	20	400,000	200,000
	▲ ▲ ▲ ▲	〇〇大学・〇〇研究科・教授						
	1 0 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 5 × × 2 7			□□データの解析	40	800,000	600,000
	□ □ □ □	〇〇大学・〇〇研究科・准教授						
	2 0 4 5 6 7 8 9	1 2 6 8 0 6 × × 2 7			●●に関するシミュレーション	15	300,000	0
● ● ● ●	●大学・●学部・准教授							
補助事業者合計 (小計)		4 名			直接経費合計 (小計)	3,200,000	2,200,000	

(注) ・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

